

2月11日
(日・祝)

草津線に乗っていろいろ！ JRハイキング マニの酒蔵めぐり

滋賀県草津線復線化促進
期成同盟会(都市政策課)
(東庁舎)

☎71・2336
☎72・7964

石部駅、甲西駅からスタートし、二つの駅の間にある竹内酒造や北島酒造、柑子袋まちづくりセンター(美富久酒造(甲賀市)が出店)などを訪れます。お酒の試飲や販売、地域の地域まちづくり協議会などによる模擬店も楽しめるハイキングです。
すべての酒造を訪れて、3つの酒タンブ(スタンプ)を集めた参加者には、景品をプレゼントします。

時間

石部駅スタートコース

受付 午前10時15分～11時
(午後2時25分頃 甲西駅解散予定)

甲西駅スタートコース

受付 午前11時15分～正午
(午後3時10分頃 石部駅解散予定)

※自分のペースで歩くフリーウォーク形式のため、受付した人から順次出発します。



コースはこちらの
QRコードから
確認できます



みんなで応援しよう!

第29代WBCバンタム級王者
山中慎介選手

ルイス・ネリ選手との再戦
パズリックビューイング
開催決定!

入場無料
申込不要

とき

3月1日(木)

午後8時～
(開場:午後6時30分～)

ところ

市民学習交流センター
(サンヒルズ甲西)



☎秘書広報課(東庁舎)

☎71・2300 ☎72・1467

先月18日、経済産業省から企業行動課長がお礼に来訪しました。
9日の市長定例記者会見で、中小企業の生産性革命を実現し、収益向上に直接つながる設備投資を大胆に後押しするため、中小企業が先端的な新規設備投資を行った場合、固定資産税を3年間ゼロにする政策を発表したことに対し、この政策をいち早く示した自治体はまだなかったからだということでした。
これは、昨年12月22日に閣議決定された平成30年度の税制改正の大綱で示されている措置です。景気の下支えには、消費の拡大と投資の拡充が必要ですが、政府はとりわけ民間投資を活発にすることでデフレ脱却と経済再生を進めようとしています。
そこで、湖南市ではこの政府方針に即応し、3年間の時限措



置として、固定資産税の特例措置を導入する方針を明らかにしました。

新年から経済関係者にこの方針を話してみると、3年間の継続政策であれば、ぜひ新規設備投資を考えてみたいという声を数多く聞きました。

実は固定資産税に限らず、この枠組みで行われた投資には、他にも政府から様々な優遇措置を引き出すことが可能となります。

また、湖南市では、全国の一陣として、昨年9月、地域未来投資促進法に基づく基本計画が国の同意を得ています。滋賀県でも初となるこの基本計画の枠組みを利用すれば、新規投資に対するさらに別の優遇施策も受けられることができます。

さらに、産業振興に関する条例も制定していきたくと考えており、これら政策の総動員で市内の中小企業を元気にしていきたいと思っています。

国と一体となり、中小企業の生産性革命と収益の向上を強力に後押しする「未来投資促進都市」となることで、湖南市を県内で最も投資しやすいまちとし、将来の社会保障を支える財源を確保していきます。